



梅田中だより

<第5号>

市総体版

生徒たちの夏物語 熱く燃えた夏でした

中体連市総体結果

中体連の市総体が7月15日から始まり、23日の卓球競技を最後に行われました。梅田中では、ソフトテニス部、バレーボール部、バスケット部、卓球部が最後の大会で精一杯頑張ってくれました。

<ソフトテニス部 女子>

15日に個人戦、16日に団体戦が行われました。団体戦では、グループリーグを勝ち抜き、決勝トーナメントへ進出しましたが、大間々中にセットカウント1-2で惜しくも敗退しました。しかし、二組目のペアは先に2ゲームを落とし劣勢でありながらもタイブレークに持ち込み逆転して勝利を勝ち取り、ファイナルまで繋げ3年生全員で戦うことができました。

<バレーボール部 女子>

15日に予選リーグが行われ、桜木中、新里中を破り、決勝トーナメントへ進出しましたが、準決勝で優勝した大間々中に惜しくも敗れ、3位となりました。全員で拾って繋げ、一時は、先に23点をとり、流れをつかんだかに見えましたが、惜しくも落としてしまいました。相手を最後まで苦しめ、頑張った姿は印象的でした。

<バスケット部 男子>

21日に1回戦が行われ、清流中に52対58で惜しくも敗れてしまいました。前半硬さがあつたのか攻めきれず、リズムに乗れませんでした。後半徐々に自分たちのプレーができるようになり、諦めずに頑張り6点差まで追い上げることができました。

<卓球部>

22日に個人戦、23日に団体戦が行われました。団体戦は、6チームの予選リーグで行われ、敗退してしまいましたが、それぞれの選手が最後の大会で輝きを魅せてくれました。最後の広沢中戦では、ポイントの取り合いとなり、ファイナルゲームのジュースまで行きました。全員で繋げた団体戦ならではの良さが出た戦いでした。

3年生は、これまでの2年3ヶ月の思いを込めてこの大会に臨んでくれたと思います。勝負の世界で相手も必死ですから、できたこと、できなかったことがあるかと思いますが、その時、その瞬間でそれぞれの選手がベストを尽くしたのは、間違いありません。同じ時間、同じ場所で、同じことを同じ思いでチームメイト全員で戦ったことは、チームの団結力や絆を強くしたことと思います。このことは、子どもたちの大きな成長にもつながったことと同時に、それぞれの子どもたちの思い出のスクリーンに焼き付いたことと思います。

保護者の方々におかれましては、これまで励ましや練習試合などでの送迎、大会に向けてのご協力、本当にありがとうございました。また、これまで、土曜日、日曜日も時間を作って指導して下さった顧問の先生方には、厚く感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。